

は じ め に

本報告書は「信託方式導入による住宅・宅地の供給促進方策に関する調査研究」をとりまとめたものである。

近年、土地の有効活用の分野において土地信託制度が注目されているが、本調査においては、住宅・宅地供給の促進という観点から、制度の内容と今後の取り扱いの方向を検討したものである。

本調査の内容は、現状の住宅・宅地需給事情について基本的課題を認識したうえで、まず土地信託制度の仕組みを明らかにし、この制度が現在の住宅・宅地整備手法に対してどのような効用・問題点があるかを整理し、今後信託方式として改善すべき課題の提言を行った。

この調査成果が、今後の住宅供給において参考となり、また政策的対応の一助となれば幸いである。

なお、調査に際して、建設省住宅局 建設専門官 中澤守正氏には貴重なご助言、ご指導を賜わり、またとりまとめにあたっては地域設計研究所株式会社の協力を得た。

ここに深甚の謝意を表わす次第であります。

昭和60年3月

財団法人 第一住宅建設協会